

令和6年度 第1回 幕別町社会教育委員会議

日 時 令和6年6月27日 午後3時
場 所 幕別町教育委員会 会議室

日 程

- 1 委嘱状交付
- 2 あいさつ
幕別町教育委員会教育長 笹原 敏文
- 3 社会教育委員紹介（自己紹介）
- 4 教育委員会職員紹介（生涯学習課・図書館関係）
- 5 役員選出
委員長
副委員長
- 6 委員長あいさつ
- 7 議事

報告第1号 令和5年度社会教育関係事業の実施状況について	1
報告第2号 令和6年度教育行政執行方針について	25
報告第3号 令和6年度社会教育関係予算について	26
議案第1号 令和6年度社会教育関係事業計画について	28
- 8 その他
 - 令和6年度社会教育委員関係研修会開催予定
 - 次回の会議開催予定

《別添資料》

- ・社会教育委員の職務と会議の運営について（資料1）
 - ・社会教育法（抜粋）
 - ・幕別町社会教育委員に関する条例
 - ・幕別町社会教育委員会議運営規則
- ・令和6年度教育行政執行方針（資料2）
- ・令和5年度社会教育施設利用状況（資料3）

報告第1号 令和5年度社会教育関係事業の実施状況について

(国内交流や国際交流の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○国内交流の推進					
小学生国内研修事業（埼玉県上尾市） 【派遣】	本町の児童を国内に派遣し、団体生活を体験するとともに派遣先の歴史、生活、文化等を視察・研修し、あわせて派遣先の児童との交流を通して21世紀の幕別町を拓く少年活動のリーダーを養成する。（今年度は埼玉県上尾市は派遣、神奈川県開成町及び高知県中土佐町は受入）	7月28日～31日 3泊4日 埼玉県上尾市及びその近郊	小学5・6年生 10名 引率2名	【派遣】 北海道の歴史・生活・文化を学んでもらい、交流をする。 【受入】 団体生活、訪問先の歴史・生活・文化を学び、交流をする。	【派遣】 成果:野菜収穫体験、搾乳体験、PG体験など北海道の大自然を体験してもらえた。 【受入】 成果:派遣先の文化や歴史、気候風土の違いに直接触れる事が出来、視野を広げることが出来た。 課題:研修成果の活かし方。
小学生国内研修事業（神奈川県開成町）【受入】		8月1日～4日 3泊4日 幕別町及びその近郊	小学5・6年生 19名 引率4名		
小学生国内研修事業（高知県中土佐町）【受入】		8月7日～10日 3泊4日 幕別町及びその近郊	学校5・6年生 15名 引率4名		
○国際交流の推進					
中学生海外研修事業	本町の中・高校生を海外に派遣し、海外での生活体験を通して、外国の生活・文化などの理解を深めると共に、語学や国際マナー等を学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育てる。	3月23日～29日 6泊7日 オーストラリアキャンベラ市	中学校2年生 16名	ホームステイ、学校体験入学、施設見学等。	成果：学校体験入学やホームステイ等により、将来につながる経験ができた。
高校生海外研修事業			幕別清陵高校1年生 2名		

(豊かな人生を育む生涯学習の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○指導者・団体の育成					
生涯学習リーダーバンク	生涯学習において知識や技能を有する人材の発掘や指導者の育成・確保を図り、指導体制の維持、拡充に努める。	町内	全町民 登録者数 個人 7名 団体 10団体	教養、趣味、生活、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション分野	成果：指導者の活用等、生涯学習推進の一助となった。 課題：より多くの町民の登録及び活用
○学習・活動機会の充実					
生涯学習講座	住民ニーズに対応した生涯学習講座の開催（百年記念ホールと教育委員会が連携を図り、生涯学習をより身近なものとするための、住民ニーズに対応した講座を開設し、町民の自発的な学習活動の支援を行う。）	4月～3月 百年記念ホール	36講座 163教室開催 受講生968名	みんなで学ぼう！町民カレッジ、大人の社会見学、初心者のためのフォークダンス講座、デッサンから学ぶ植物細密画講座、初めて学ぶアイヌ語講座、星空観察会ほか	成果：子どもから大人まで、幅広い世代を対象とした講座を開設することができた。 課題：講座受講空白世代向け講座の企画と積極的な取り組み。
		7月～11月 忠類コミセンほか	忠類地区6講座 受講生 183名	ポーセラーツ、背骨コンディショニング、ストレッチ、ガラスグッズ製作、お家でできる！健康体操、ら〜く楽太極拳	
しらかば大学	変化する現代社会を正しく理解したり健康や趣味についての必要な知識や技能を身につけるとともに、グループ活動を通して豊かな人間関係を養い、生きがいある人生を創造する。	7月～3月 まなびや相川 町民会館 糠内コミセン 忠類コミセンほか	60歳以上の町民 クマガラ校 77名 南幕別校 9名 ナウマン校 48名 計 134名	専門科目（毛筆、硬筆、陶芸、手芸、園芸、カラオケ、軽スポーツ、パークゴルフ、ゲートボール、ダンス、脳トレ）	成果：高齢者を対象とした学習機会を設けることができた。 課題：参加者の減少。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
幕別町コミュニティカレッジ	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に公開講座を開催する。	12月13日 百年記念ホール	高齢者対象講座：しらかば大学公開講座 61名（学生） 11名（一般）	くすりを知る、使う、考える	成果：受講者層に合った内容の講座を開催することができた。
○施設の機能充実					
生涯学習施設の計画的な改修	百年記念ホールや町民会館など生涯学習施設等の機能充実を図る。	町内		百年記念ホール改修事業	成果：屋外屋根等改修、暖房用膨張タンク更新（百年記念ホール）を実施。 課題：限られた財源の中での改修の実施。
○図書館機能の充実					
地域情報の編集センター	住民参画による図書館事業を行うための人材育成を図るとともに、町民を主体とする「図書館協議会」などにより、図書館の機能強化に努める。	4月～3月 幕別町図書館	中札内高等養護学校幕別分校	中札内高等養護学校幕別分校との連携事業 ・中札内高等養護学校幕別分校の生徒によるマイファーストブックサポート時に贈る絵本バックの製作 ・図書館内における生徒がおすすめる絵本の展示	成果：中札内高等養護学校幕別分校とのマイファーストブックサポートに係る連携事業「知と地をつなぐプログラム」が、継続的な取り組みとなっている。
		4月～3月 幕別町図書館	まぶさ（幕別BOOKサポーター） 中札内高等養護学校幕別分校 ほか 【総視聴回数】 5,833回	ARコンテンツ（幕別アルキ）の追加及び更新 ・他課と連携し歴史の散歩道や観光スポットを紹介するコンテンツを作成・公開した。	成果：他課と連携により32コンテンツを追加。随時、朗読ボランティアによるコンテンツのナレーションの吹き込みなど、地域住民の持続的な活動となっている。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
			【各コンテンツ視聴回数 ※カッコ内の数字はコンテンツ数】 ・オリンピックたちからのメッセージ(5)：216回 ・幕別町観光スポット(5)：417回 ・歴史の散歩道【現地】(34)：108回 ・歴史の散歩道【マップ】(34)：2,625回 ・「まくたいとる」(257)：1,756回 ・その他：711回	・朗読ボランティアによるナレーションの吹込み。 ・「歴史の散歩道」コンテンツ追加（3カ所）。 ・商工観光課と連携したブラウザサポーター事業（1件） ・「おすすめし帯！まくたいとる～本の帯総選挙～」入賞者の作品紹介。 ・ぬいぐるみお泊り会のコンテンツを追加	※「まくたいとる」の視聴数は、前身のPOPコンテストを含む
		4月～3月 図書館本館 札内分館	年42回延べ106名 年23回延べ 37名	本の修理を行うボランティア「お直しサポーター」活動	成果：本の修理を手伝っていただくことで、職員は他の業務に携わることができた。町民の方が図書館に関わる機会の増加に繋がっている。 課題：サポーターの増員
		6月28日、11月8日、2月28日 図書館本館	図書館協議会委員 10名	図書館の利用啓発等に係る調査・研究及び図書館事業の推進	成果：図書館の機能強化に資する貴重な意見をいただいた。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
読書の入口拡大、利用者サービスの向上	住民ニーズをとらえた特色のある蔵書や図書企画展示の充実に努め、個性や魅力のある図書館づくりを進める。	4月～3月 幕別町図書館	図書館利用者 ホームページ利用者 ・「団体貸出セット」 「貸出セット」の貸出点数 20,661点 ・図書の企画展示の開催 57回	・特色ある本棚づくり、ホームページのバーチャル本棚を活用したおすすめ本等の書籍情報の提供及び予約受付。 ・学校向けの団体貸出セット及び家庭向けの貸出セットの貸出サービスを実施。 ・図書の企画展示（月展示及び他課、町内企業等と連携した企画展示）	成果：学級単位の団体貸出を行うことにより、身近に本と接することができるようになり、本への興味・関心に繋げる取組となった。 課題：セットの内容更新
		4月～3月 幕別町図書館	町民ほか ストレスチェック測定者 幕別本館 51名 札内分館 13名 忠類分館 6名	・ストレス計測器での測定後、結果に応じて司書がストレスを緩和するレファレンス（おすすめ本の紹介）を実施。	成果：利用者の測定結果に応じてストレスケアに関する図書を紹介することで、図書館から発信する予防医療に取り組むことができた。
		3月16日：図書館本館 12月7日：札内分館 9月30日：忠類分館	町民ほか 図書館本館：4名 札内分館：7名 忠類分館：31名	スワディ講座 ・「デジタルイラスト講座」（幕別） ・「バルーンアート教室」（札内） ・「昆虫教室」（忠類）	成果：（幕別）幕別分校との連携により、生徒3名がボランティアとして参加した。生徒の細やかな対応が応募へのきっかけづくりとなった。 （札内）夜間開館日に実施したことから、夜間会館のPRとなった。 （忠類）参加者が実際に体験することにより、関連図書への興味につながった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		4月3日、5月1日、6月1日、7月3日、9月1日、10月2日、11月1日、12月1日、2月1日、3月1日 図書館本館 8月1日、10月1日 札内分館	町民ほか 図書館本館： 延べ83名(内コミバス利用者延べ6名) 札内分館： 延べ43名(内コミバス利用者延べ0名)	・まくバスde映画会の開催 「最高の人生のつくり方」、「スパイの妻」など ・さつバスde映画会の開催 「マイ・ダディ」、「海よりもまだ深く」	成果：図書館に足を運んでもらうきっかけとなり、コミバスの利用にもつながった。 課題：(幕別) 効果的な周知方法の検討。 (札内) コミバスを利用してもらうための効果的な周知方法の検討。
		幕別町図書館 健康講座：11月5日	町民ほか 健康講座：6名	東部4町図書館交流連携事業 ・医療関連図書の分担収集 幕別：認知症、ストレス 池田：循環器、浦幌：食・食育、豊頃：歯 ・健康講座 各町で重点的に収集する医学系図書に合わせたテーマで健康講座を実施した。	成果：利用者の測定結果に応じてストレスケアに関する図書を紹介することで、図書館から発信する予防医療に取り組むことができた。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
子ども読書活動の促進	子育てや保健、福祉など様々な分野と連携した事業を展開し、図書館を核とした知の拠点づくりに取り組む。	5月8日～11月26日 幕別町図書館	幼児～大人 (手書きイラスト部門) 46作品 (デジタルデザイン部門) 1名 (コピーライター部門) 112作品	・おすすめの本を紹介する「本の帯」のコンクールを開催する。コンクールの部門は、手書きでイラストや本の紹介文を自由に書く【手書きイラスト部門】、パソコンやタブレットを使ってイラストや本の紹介文を書く【デジタルデザイン部門】、文章のみで本を紹介する【コピーライター部門】の3部門とし、幼児から大人までの年齢区分を設定する (デジタルデザイン部門は年齢区分無し)。審査は、来館者が読みたいと思った本に貼るシールの投票数により決定する。	成果：来館者による投票によって順位が決定するため、利用者全体が事業に参加できた。応募者、投票者の双方にとって、新たな本との出会いの場につながった。 課題：新たに設置したデジタルデザイン部門の参加者を増やすような方策の検討が必要。また、継続的な参加者に加え、新規参加者を増やす周知方法の検討が必要である。
		7月15日～8月6日 幕別町図書館	町民ほか 387名	・各館にテーマとなる国を当てはめ、その国に関するクイズやミニゲームに挑戦すると達成できるスタンプラリー形式により、楽しみながら読書体験をしてもらう。各館において異なるテーマを設けることで、親子で図書館へ足をきかけづくりに繋げる取組とする。	成果：各館において異なるテーマを設けることで、親子で図書館へ足を運ぶきっかけとなり、各館の特色を知る機会となった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		10月28日～29日 図書館全館	町民ほか 景品 433名 コンテスト 123名	「ハロウィン 仮装でガチャイベント！」 ・期間中に仮装して来館及びミニゲームに挑戦すると景品が当たるガチャガチャを回すことができる。景品は図書館で作成したオリジナル缶バッジとする。また、仮装コンテストを開催し、各館で賞を設け発表する。	成果：幕別町商工会青年部と連携し、図書館だけでなく地域としてのイベントとなり、昨年よりも多くの参加者で賑わった。今年度は忠類地区でも行うことで幕別3地区での繋がりをもったイベントにすることができた。
		10月30日 図書館本館	町民ほか 182名	まくべつハロウィンカーニバル ・同時期にハロウィンイベントの開催を企画していた幕別町商工会青年部との連携事業。図書館本館と幕別パークプラザを拠点としたスタンプラリーを実施。	
		12月9日（幕別） 12月2日（杵内） 12月16日（忠類） 図書館3館	子ども15名	ぬいぐるみの図書館探検 ・お気に入りのぬいぐるみを持ち寄り、本の返却、図書館の飾りつけなど、ぬいぐるみが司書の仕事を体験する。ぬいぐるみが司書体験をしている様子を写真に撮り、アルバムにして申込者にプレゼントした。今年度は、各館ごとに日程をかえて実施した。	成果：図書館に来館するきっかけとなった。 課題：参加者が固定化しつつあるため、実施内容を検討する必要がある。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		町内小中学校		・学校図書館の選書の発注・登録業務等を図書館でサポートした。	成果：学校図書館の登録・管理支援を行った。学校図書館の選書や本の装備、展示方法等のアドバイスをを行った。
		町内保育所・幼稚園・小学校等	町内保育所・幼稚園・小学校の園児・児童等	・移動図書館車による保育所・幼稚園・小学校等の巡回	成果：年間 175 日の巡回を行い、図書に親しむ機会を提供した。
		10 月 2 日～11 月 29 日 図書館本館 幕別清陵高校		清陵高校連携事業 ・清陵高校と連携し、本を読んでもらうことを目的としたイベントを実施。高校の図書委員と図書館司書が選んだおすすめ本を双方で展示し、該当する本を読んだ方に書いていただいたコメントを本に貼りつけ一定期間後に双方で集めたものを交換し、本を通して高校生と図書館利用者との交流を行う。	成果：高校生と地域住民が本を通じた交流が行えた。R 5 年度は、「おすすめの絵本」を選書し紹介したことから、子どもとの交流も行うことができた。 課題：継続して取り組むための方策。
		子育て支援センター 4 月～3 月	子育て講座参加者 29 名 72 冊	子育て講座における出前貸出事業（連携事業） ・子育て支援センター主催の「子育て講座」において、講座内容にあわせた図書展示と貸出を実施。	成果：子育てにおける図書館の活用方法を知ってもらう機会となり、図書館へ足を運んでももらうきっかけにもなった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		子育て支援センター 4月～3月	センター利用者 50名 203冊	開放の日の連携事業 ・1歳児以上が対象となる「うさぎの日」（毎月第1金曜日）に司書が訪問し、絵本の読み聞かせや手遊び、図書の貸出を実施。	成果：子育て世代のニーズに適する図書館及び本を活用した子育て支援の取組をすることができている。
		図書館本館 6月1日 8月3日 10月5日	センター利用者 大人4名、子ども4名 大人7名、子ども8名 大人8名、子ども9名	移動あそびの広場（連携事業） ・子育て支援センター「あそびの広場（町内保育所に出張）」事業に図書館を加え、親子が玩具で遊んだり、本を手にとったりするスペースを館内に確保し、本町地区を中心に子育て支援センターや図書館の利用促進に繋げる取組を実施。	成果：本町地区を中心に子育て支援センターや図書館の利用促進に繋げる取組を実施することができた。 課題：「絵本相談」の実施方法
		図書館本館 札内分館 忠類分館	乳幼児（親子） 小学生 ・おはなしガーデン 12回、参加者91名 ・ババール 12回、参加者333名 ・あっちこっち紙芝居 24回、参加者204名 ・おはなしのたね 12回、参加者128名	図書館を拠点に、読み聞かせ活動を展開。 ・おはなしガーデン（本館）司書及び読み聞かせサポーターによる読み聞かせ。 ・ババール（札内分館）グループ活動として読み聞かせの良さを伝えている。 ・あっちこっち紙芝居図書館を拠点に、グループ活動として紙芝居の良さを伝えている。	成果：参加者が本に親しむきっかけづくりとなり、図書館へ足を運ぶ良い機会となった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
				・おはなしのたね 図書館を拠点に、個々の活動として読み聞かせ活動を展開している。	

(青少年の健全育成の推進)

○青少年の健全育成					
P T A 研究大会	社会構造や資源の変化に伴い、家庭を取りまく環境が大きく変わり、家庭における教育力の低下が指摘されている。このような家庭教育の課題に対処する具体的・実践的な方策等を考える。	12月10日 札内コミプラ	PTA会員および一般町民 117名	「健康な習慣が学力と元気につながる」 講師 高瀬 淳也 氏(保健体育研究者) (幕別町PTA連合会・幕別町児童生徒健全育成推進委員会共催)。	成果：自身の経験をふまえた、わかりやすい内容の講演だった。
学び隊		夏休み 6日間 (7月25日～28日、31日、8月1日) 冬休み 6日間 (12月25日～28日、1月4日～6日) 幕別小学校 札内南コミセン 札内北コミセン	町内小学生 4～6年生 夏休み 30名 冬休み 40名 ボランティア講師 夏休み 6名 冬休み 5名	小学生が長期休業を有意義に過ごすための居場所として開設。自主学習の環境を提供し、宿題の完成や、自由研究等の支援、工場見学などを、地域のボランティアの協力により行う。	成果：長期休み中の児童の居場所として開設することが出来、児童、保護者ともに好評であった。 課題：ボランティア講師の高齢化。児童の確保。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
ふるさと館ジュニアスクール	自然体験やボランティア活動など多様な経験を通し、豊かな人間性を育てます。	4月～2月 11回 ふるさと館ほか	町内小学生 5・6年生 7名	鮭稚魚放流、野鳥観察、P G教室、宿泊学習、化石教室、ふるさと館まつり、紙飛行機教室、絵手紙教室、そばづくり、書道教室、百人一首	成果：学校では学べない体験学習ができ子ども達に好評であった。 課題：参加者の減少。学習内容の見直し。
P T A連合会への支援	幕別町内各P T Aの密接な連絡、連携を図り、P T A活動の充実と発展を図る。		P T A連合会	各会議の開催、視察研修、教育懇談会等の開催	成果：各部会の担当により事業が行われた。
児童生徒健全育成推進委員会活動の支援	青少年の健やかな成長を目的に活動している「児童生徒健全育成推進委員会」の活動を支援する。		児童生徒健全育成推進委員会	健全育成の標語募集及び表彰、パンフレットの発行、善行賞の募集及び表彰など。	成果：交付金による支援により、青少年の健やかな成長に向けた活動が行われている。
子ども会活動の支援	幕別町子ども会の各支部との連絡、協調を図り、支部の発展向上と少年少女の健全育成に寄与する。		子ども会育成連絡協議会	リーダー研修会やスポーツ大会等の開催	成果：各種事業が積極的に展開されている 課題：役員のなり手不足

(芸術・文化活動の振興)

○芸術・文化活動の支援と人材育成					
文化協会への支援	文化・芸術に関する学習の成果を発表・鑑賞する機会を提供する文化協会や町民芸術劇場などの団体を支援し、		文化協会加盟団体 一般町民	61団体（幕別53）が加入。	成果：各種事業を文化協会が主体となって企画運営している。
まくべつ町民芸術劇場への支援	リーダーの育成とともに自主的な活動を促進する。		まくべつ町民芸術劇場	家族で楽しめるメニューから、本格的な演目まで幅広く提案する。	成果：さまざまなジャンルの公演を提供でき、幅広い世代の人たちに楽しんでもらった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○芸術・文化事業の推進					
図書館ふらっとあ〜と	町出身の芸術家や芸術・文化を愛する町民の作品等を発表する機会を設けるなど、芸術・文化のさらなる振興発展を促進します。	図書館本館	町民	図書館ふらっとあ〜との開催 ・幕別切り絵の会切り絵展（6月） ・千葉定是作品展〜紙の宝石 書票の世界〜（10月）	成果：作品展示の機会の提供
○芸術・文化鑑賞機会の拡充					
芸術・文化公演事業	子どもや初心者にも配慮した文化講座、教室を開催するとともに、町民が生涯を心豊かに過ごすため、優れた芸術・文化を体感できる鑑賞機会の提供に取り組めます。	百年記念ホール	町内、地域住民	0歳からのはじめてのオーケストラ CONDORS「Don't stop me now」 ファンタジーマジックショー ミュージカル「O.G.」 浜上恵梨子室内楽リサイタル 他20公演	成果：町民に多様な公演の鑑賞機会を提供できた。
文化講演会及び生涯学習特別講演会の開催		百年記念ホール 3月23日	279名	文化講演会 「映像作家・逢坂芳郎トークイベント&『リトルサーカス』上映会」	成果：幅広く様々な世代の参加を促すことができた。
学校芸術鑑賞事業	児童・生徒の文化・教養を高め、間近で鑑賞する機会を通して情操の涵養を図る。	11月7日～9日 5回公演 百年記念ホール	町内の全小中学生（教員含む） 2,338名	演劇鑑賞 「民話劇 寝太郎物語」	成果：学校では体験できない鑑賞の喜びを得られた。

(歴史的文化の保存・伝承)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○施設の充実					
幕別町ふるさと館 収蔵資料の把握	歴史的資料を適切に保存し、公開施設の整備・改修等、充実を図る。			収蔵品の把握、未整理資料の調査研究	課題：引き続き魅力的な資料館づくりを進める。
○歴史的文化の保存・継承と活用					
糠内獅子舞保存会 などへの支援	本町の民俗文化財である「糠内獅子舞」や忠類地域の伝統芸能「忠類ナウマン太鼓」などを後世に伝えるため、保存活動をしている団体への支援を行う。		糠内獅子舞保存会、忠類ナウマン太鼓保存会など	文化財保存補助金（糠内獅子舞保存会、忠類ナウマン太鼓保存会） ※忠類ナウマン太鼓保存会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う当該団体活動休止のため、補助金の支出なし	課題：後継者不足。
指定文化財の保存	長い歴史の中で生まれ、育まれ、今まで守り伝えられてきた歴史上、学術上価値の高いものである文化財を適切に保存し、活用について検討する。			指定文化財保存活用（幕別町蝦夷文化考古館収蔵品・糠内獅子舞・札内N遺跡出土品・ヒカリゴケ・『どさんこ甚句』『どさんこ舟唄』）	課題：文化財の適切な保存、活用
ナウマン象記念館事業	ナウマンゾウの調査研究、ナウマンゾウや化石に親しみを持ってもらうための事業を展開した			ナウマンゾウ足跡化石発掘調査、かぼちゃプロジェクト、親子化石講座など	
歴史の散歩道の活用	歴史的、文化的史実等を後世に伝えるために指定した「歴史の散歩道」を、地域の歴史と文化に触れあうことができる、あるいは子供たちが郷土の歴史と文化を学習できるように活用を進める。			歴史の散歩道の活用（パンフレット配置・ホームページ掲載）	課題：ホームページ、町民見学会等を通じた歴史の散歩道の周知・活用。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
郷土文化研究員、郷土文化特別相談員の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考古館やふるさと館に保存・展示してある貴重な歴史的な収蔵物を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			- 郷土文化研究員の配置 - 郷土文化特別相談員の配置	成果：郷土文化研究員を配置し、資料整理及び調査を行った。
○アイヌ文化の保存振興と理解の促進					
アイヌ文化の伝承	アイヌ文化伝承のために、安東ウメ子氏のCD・DVD（ムックリ）や吉田菊太郎資料目録を多くの方に提供する。			- 郷土文化研究員の配置 - 郷土文化特別相談員の配置 - アイヌ文化の伝承	成果：CD・DVDの販売を行った。
アイヌの歴史の社会科副読本への掲載	アイヌ文化を多くの人に理解してもらうため、ふるさと館や蝦夷文化考古館でアイヌ文化の収蔵品の展示を行うとともに、社会科副読本に「アイヌの人たちの暮らし」を掲載し、小学3、4年生の郷土学習において活用する。			- アイヌ文化の展示 - 小学3、4年生社会科副読本への「アイヌの人たちの暮らし」掲載。	成果：副読本に掲載し郷土学習に活用されている。
アイヌ施策推進事業の実施	アイヌの歴史・文化についての情報発信や学校教育との連携によるアイヌ文化の次世代への継承と、アイヌの人々が誇りを持って生活することができ、その誇りが尊重される社会の実現を目指し、様々な課題を解決するために積極的に事業を推進する。			- アイヌ文化拠点空間整備事業展示基本計画の策定 - アイヌ文化振興事業の実施（収蔵資料の調査、文化体験講座の実施、学校出前授業の実施、移動展示会の開催）	成果：事業実施により、アイヌ文化への理解が深まっている。

(健康づくりとスポーツ活動の振興)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○スポーツ・レクリエーション活動の推進					
体力づくりの指導 と健康講座	個々の運動能力に応じた体力づくり 講座、各種講習会などの開催を通じ て、あらゆる人がスポーツ・レクリエ ーションに親しめる機会の充実を図 る。	4月～3月 農業者トレセン・ 札内スポセン・ 忠類体育館	一般町民 4,226人	健康講座の開催 (転倒しない体づくり、みんな でスッキリサーキット、Enjoy! イキイキサーキット、ゆったり リフレッシュ運動、やさしいヨ ガ)	成果：今までの健康講座に加え て、指定管理者で新たな健康 講座を開設するなど、体力づ くり・トレーニングが町民生 活の形成に寄与している。 課題：参加者が固定化している ため、普段運動やスポーツを しない方へのアプローチ、興 味を惹きつけるような講座内 容の検討が必要である。
スポーツ・レクリ エーション機会の 提供		9月30日 シーニックカフェ ちゅうるいコース	一般町民 6人	ウォークラリーまくべつの開催	成果：スポーツやレクリエーシ ョンを無理なく、楽しみなが ら親しめるように、ウォーク ラリーやリフレッシュ教室を 開催し、心身のリフレッシュ を図っている。
		1月13日、20日 札内スポセン武道 場	一般町民 19人	リフレッシュ教室 (カーリング体験会)	課題：ウォークラリーやリフレ ッシュ教室を開催しても一過 性になりがちである。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
スポーツ講座開催等の情報提供	スポーツ教室や施設、大会案内など、スポーツ・レクリエーションに関する情報提供の充実を図る。	1月11日、12日 幕別運動公園スケートリンク	幼児（年中・年長）・小学生（1・2年生） 66人	初心者スケート教室（スケートの初歩的な乗り方を体験して氷に親しむとともに体力づくりを図る。）	成果：町の広報紙、HP、SNSを利用した各種スポーツ教室及びスポーツ大会の情報提供を行い、周知を図った。参加者は楽しみながら技術を学ぶことができた。 課題：スキー教室については、例年、冬休み期間に開催しているが、近年、雪不足により中止となることが多い。また、まくべつマラソン大会の参加者が年々減少傾向にあるため、大会のあり方を含めた改善を図る必要がある。
		1月10日 忠類小学校リンク	小学生6人		
		6月17日 幕別町民プール	幼児（年長）・小学生（1・2年生） 8人	ジュニア初心者水泳教室（水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。）	
		8月2日～4日 忠類町民プール	小学1～6年生 18人	ちびっこ水泳教室（水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。）	
		1月6日、7日 明野ヶ丘スキー場	小学生以上の初心者	初心者スキー教室（スキーを始める方を対象に基本操作を学ぶ。） ※雪不足により、明野ヶ丘スキー場がオープンしないため中止	
		1月27日 白銀台スキー場	幼児、小学1～3年生19人	忠類こどもスキー教室（スキーの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。）	
		10月7日 運動公園陸上競技場	小学生・中学生・高校生・一般 申込み 65人	第10回まくべつマラソン大会	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
オリンピック輩出 要因分析事業 ※日体大連携事業	オリンピックを取り巻く環境（食事、練習施設、指導者、家族対応など）から共通する要因を分析し、地域の子供たちの育成に繋げるとともに、スポーツによる地域の魅力づくりに資する調査研究を実施する。	令和6年3月21日 百年記念ホール	部活動や少年団の指導者及び保護者 32人	・研究結果について講演会で発表を行った。 「幕別町の特徴～他の市町村との比較から～」 「地域愛着を形成するためのスポーツの役割」 「幕別町への愛着とトップアスリートの輩出要因」	成果：日本体育大学との連携協定事業の一環として、レシビ開発及びオリンピック輩出要因の分析を行うことで、スポーツによる地域の魅力づくりにつなげることができる。 課題：研究結果を活用できるように、関係課と調整する必要がある。
幕別町応援大使ふれあいイベント	幕別町内出身のオリンピックが小学校訪問やイベントに参加し、児童や町内スポーツ少年団員と交流する機会を提供し、スポーツへの興味・関心を深めてもらう。	6月1日	中学校全校生33人 学校訪問者 ・高木美帆選手	道徳の授業の中で、高木選手が生徒からの質問に答えていただく形で授業は進んだ。高木選手への質問では、身近な質問からアスリートの行動や心境に対する質問もあり、和やかな雰囲気のなか、生徒たちは真剣に聞き入っていた。	成果：幕別町応援大使と身近に触れ合うことで、子どもたちが将来の夢を考えるきっかけづくりに寄与できる。 課題：幕別町応援大使が現役でやっているスポーツ、現役時代にやっていたスポーツをメインとしたイベントの実施は、対象者が限られることや時期の調整が難しいため、多くの子どもたちが参加できるイベントの検討が必要である。 幕別町応援大使や学校授業のスケジュール調整が困難である。
		12月6日	幕別中学校1・2年生53人 学校訪問者 ・桑井亜乃さん	体育授業の中で、ラグビーを行った。前半の桑井さんとのパス練習などではユーモアのある進んで生徒たちの笑顔が多かった。後半は6チームを編成し、桑井さんと先生が審判となりゲーム形式で進んだ。初めは、ルールに慣れず苦戦していた生徒たちも、どうすれば得点が入るかを考え、最後にはスムーズな試合となっていた。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		12月16日	町内サッカー少年 団員4年生～6年 生25人 イベントゲスト ・圓道 将良選手	参加者を5グループに分けフットサルを行った。圓道選手には、各チームに必ず一回は入ってもらい、子供達にはプロのスキルを間近で体感してもらった。	
		1月11日	スケート教室参加者 36名 ※幼児 (年中・年長)、小学1・2年生 イベントゲスト ・三輪準也選手	例年、教育委員会が主催している「初心者スケート教室」に三輪選手を講師として招き実施した。教室では、参加者のレベルごとにグループを分け、初心者向けのメニューを指導していただいた。最後に三輪選手の本気の滑りを披露してもらい、間近で迫力のある滑りを見たことも達からは歓声が上がった。	
		2月6日	札幌東中学校2年生 53人 学校訪問者 山本幸平さん	体育授業の中で、バスケットボールを行った。前半は4人程度のグループに分かれてシュートやオフェンス練習が行われ、山本さんは各グループに参加する形で生徒と交流を行った。後半はミニゲームを行い、山本さんは終始笑顔で、生徒たちと作戦会議をするなど身近に感じてもらえるように接している姿が印象的であった。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		2月19日	札内中学校陸上部 25人 学校訪問者 ・福島千里さん	部活動の中で、福島さんが考えた練習メニューを実践した。前半は準備運動として、普段札中陸上部でやっているバスケットボールを福島さんも交えて行い、後半は「スタートの切り方」や「ピッチ走法（小股）」を重点的に指導いただいた。現状のジュニアアスリート期の陸上情報や運動科学に基づく理論的な説明により、生徒たちも目を輝かせながらメニューをこなしていた。 体育の授業の中で、学校からの要望で「走り方のコツ」を指導	
		2月20日	糠内小学校全校児童 19人、明倫小学校全校児童 9人 学校訪問者 ・福島千里さん	していただいた。速く走るための体重のかけ方などの重要性を丁寧に教えてもらい児童からは、「今日教わったことを運動会で生かしたい。」との感想があった。今回の学校訪問では糠内小学校と明倫小学校との合同開催であり、学校間の交流も図られ、子どもたちにとってもいい機会になったように感じた。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
スポーツ合宿・大会の誘致	町出身のアスリートやスポーツ団体との連携により各種大会やイベント、合宿誘致などを通し、スポーツに対する意識を向上させるとともに、次世代のオリンピックアスリートの育成を進める。	8月4日～9日 運動公園野球場	慶應大野球部	慶應義塾体育会野球部によるスポーツ合宿（公開練習、オープン戦の開催）	成果：スポーツ合宿・大会の誘致により、年齢や障がいの有無を問わず、スポーツを通じた地域住民との交流を深めることができる。 課題：合宿や大会を受け入れるための施設・機器・情報が適切に配備・運営された一元的な受入体制と合宿・大会誘致のためのマネジメントを確立することが必要である。
		8月6日 運動公園野球場	小・中学生野球部（指導者及び保護者含む） 105人	慶應義塾体育会野球部による・野球教室	
○指導者・組織の育成と支援					
総合型地域スポーツクラブへの支援 スポーツ関係団体への支援	幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団をはじめ、町民の自主的な運営による「総合型地域スポーツクラブ」の支援を図る。	通年	総合型地域スポーツクラブ、幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団	スポーツ団体支援に向けた情報の提供	成果：幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ等のスポーツ団体の支援を行うとともに、自主運営の促進を図る。 課題：スポーツ団体を支援するための情報提供と町内スポーツ団体活動の情報発信が必要である。 ○幕別町スポーツ協会 R5. 4. 25に幕別町体育連盟から名称変更

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
スポーツ指導者の養成等に関する情報の提供	スポーツ・レクリエーション指導者や団体に対して情報を提供の充実に努め、指導者の養成を図る。	3月21日 百年記念ホール	部活動や少年団の指導者及び保護者 32人	子どもの運動・スポーツを支えるための講演会 ○第一部　オリンピック輩出要因分析結果報告 ①「幕別町の特徴～他の市町村との比較から～」 ②「地域愛着を形成するためのスポーツの役割」 ③「幕別町への愛着とトップアスリートの輩出要因」 ※オリンピック輩出要因分析事業の完了報告会も兼ねて開催した。 ○第二部　ジュニアスポーツ選手における食育	成果：日本体育大学との連携協定事業の一環として、講演会を開催し、スポーツを行う子どもたちとの接し方やスポーツを続ける環境づくりのサポートの仕方を学んだ。 課題：スポーツ指導者や保護者など幅広い参集範囲とするなど、研修内容を充実させる必要がある。
スポーツ推進委員との連携		通年	スポーツ推進委員 12人	スポーツ推進委員会の開催や研修会の参加	
○社会体育施設の整備拡充と有効活用					
社会体育施設の計画的な改修	社会体育施設の計画的な環境整備を進めるとともに、効率的かつ効果的な管理運営と機能充実を推進する。	通年		社会体育施設の計画的な改修	成果：陸上競技場や野球場、スポーツセンターなど町民が気軽にスポーツなどを楽しむことができる環境が整備されている。 課題：施設の老朽化により、年々修繕費用が高んでいる状況であることから、施設のあり方を考慮して、計画的な整備を進めることが必要。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
学校体育施設の活用	学校体育施設の開放による有効活用を進める。	通年 町内小中学校	町内活動団体 16団体	学校体育施設開放事業	成果:運動の場を提供することにより町民の健康増進が図られた。 課題:利用団体が増加すると、新規団体の利用が困難になる。
○パークゴルフの振興					
パークゴルフ関係団体との連携	パークゴルフ発祥の地として、国内外へ情報発信に努めるとともに、日本パークゴルフ協会や様々な分野と連携しながら、一層の振興を図る。	通年		パークゴルフ振興に向け、パークゴルフ団体との各種大会での連携	成果:日本パークゴルフ協会・幕別パークゴルフ協会はもとより、町内にあるパークゴルフ用具を製造している企業等との連携や情報交換を行う中で、より一層のパークゴルフの振興を図る。 課題:パークゴルフ団体との更なる連携を図るよう努めていく。
クマゲラハウスの環境整備				クマゲラハウスの施設整備及びパークゴルフに関する情報提供等の充実	成果:クマゲラハウスは、プレーヤーの休憩場として利用されている。また、本町をはじめ周辺の観光・物産のパンフレット及び特産品の展示も行っており、利用者から好評を得ている。 課題:パークゴルフの発祥の地として、毎年、管内外から大勢のプレーヤーが訪れているため、利用者の憩いの場と町

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
					観光情報発信の場として適切な環境づくりに努めていく。
パークゴルフを通じた3世代交流の促進や若者を中心とした交流人口の増加	パークゴルフ発祥の地として、一層の振興を図る。	8月11日 エルムコース	中高生部門0人 家族部門 (小学生と両親等) 15組30人 一般部門(大人) 2組4人	第10回パークゴルフ家族大会の開催	成果：パークゴルフを通じた3世代交流を進めるために家族大会を継続的に開催しており、令和元年度にはスポーツ合宿中の慶應義塾体育会野球部員も参加し、パークゴルフを通じて世代間の交流を深めることができた。 課題：若年層の参加者を増やすため、更なる広報活動を図るとともに、大会内容を見直す必要がある。

報告第2号 令和6年度教育行政執行方針について

別紙資料2 参照

報告第3号 令和6年度社会教育関係予算について

いずれも当初予算額（単位：千円）

予算科目 (10款：教育費 4項：社会教育費)	令和6年度	令和5年度	比 較	事務事業
1 社会教育総務費	10,963	13,785	△2,822	社会教育総務事務事業 6,476 社会教育委員活動推進事業 799 小学生国内交流事業 3,688
2 公民館費	12,470	12,114	356	しらかば大学開催事業 876 公民館維持管理事業 11,594
3 町民会館費	27,574	26,287	1,287	町民会館維持管理事業 27,574
4 郷土館費	10,203	9,595	608	郷土文化研究事業 1,030 ふるさと館・郷土館維持管理事業 9,173
5 ナウマン象記念館管理費	19,173	16,530	2,643	化石発掘調査研究事業 2,128 ナウマン象記念館発掘等体験講座事業 300 ナウマン象記念館維持管理事業 16,745
6 集団研修施設費	2,010	1,930	80	集団研修施設維持管理事業 2,010
7 図書館管理費	70,645	74,952	△4,307	図書館を核とした地域づくり事業 589 図書館蔵書整備事業 8,213 マイファーストブックサポート事業 230 図書館維持管理事業 61,613
8 百年記念ホール管理費	94,283	105,922	△11,639	芸術・文化公演事業 1,201 百年記念ホール維持管理事業 2,341 百年記念ホール指定管理者業務指定管理事業 90,741
9 アイヌ施策推進事業費	747,324	0	747,324	アイヌ文化拠点空間整備事業 733,379 アイヌ文化振興事業 13,945
社会教育費 計	994,645	261,115	733,530	

いずれも当初予算額（単位：千円）

予算科目 (10款：教育費 5項：保健体育費)	令和6年度	令和5年度	比 較	事務事業
1 保健体育総務費	12,943	10,370	2,573	保健体育総務事務事業 6,851 スポーツ団体活動支援事業 3,358 スポーツ推進事業 714 アスリートと創るオリンピックの町創生事業 2,020
2 体育施設費	123,220	119,263	3,957	屋外体育施設維持管理事業 34,718 屋内体育施設維持管理事業 14,824 札内スポセン及び農業者トレセン指定管理者業務指定管理事業 45,885 町民プール維持管理事業 25,209 クマゲラハウス維持管理事業 2,584
保健体育費 計	136,163	129,633	6,530	

議案第 1 号 令和 6 年度社会教育関係事業計画について

(国内交流や国際交流の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○国内交流の推進					
小学生国内研修事業（埼玉県上尾市） 【受入】	本町の児童を国内に派遣し、団体生活を体験するとともに派遣先の歴史、生活、文化等を視察・研修し、あわせて	8 月 2 日～5 日 幕別町 3 泊 4 日	小学生 5・6 年生 10 名	【派遣】 団体生活、訪問先の歴史・生活・文化を学び、交流をする。	
小学生国内研修事業（神奈川県開成町）【派遣】	派遣先の児童との交流を通して 21 世紀の幕別町を拓く少年活動のリーダーを養成する。（今年度は神奈川県開成町及び高知県中土佐町は受入、埼玉県上尾市は派遣）	8 月 5 日～7 日 神奈川県開成町	小学生 5・6 年生 15 名	派遣先の生活・歴史・文化等を学び、集団行動やホームステイ、子どもたちとの交流を通じ、自主性・自立心・協調性を養う。	
小学生国内研修事業（高知県中土佐町）【派遣】		8 月 7 日～10 日 高知県中土佐町 計 5 泊 6 日		【受入】 北海道の歴史・生活・文化を学んでもらい、交流をする。	
○国際交流の推進					
中学生海外研修事業	本町の中・高校生を海外に派遣し、海外での生活体験を通して、外国の生活・文化などの理解を深めると共に、語学や国際マナー等を学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育てる。	3 月下旬～4 月上旬 オーストラリア キャンベラ市	中学校 2 年生 15 名	ホームステイ、学校体験入学、施設見学	
高校生海外研修事業			幕別清陵高校 1 年生 3 名		
メルローズハイスクール研修生受入事業（隔年実施）	中高生海外研修の交流先であるオーストラリア・メルローズハイスクールの生徒たちに、日本での生活を通して、日本の文化・習慣などを体験してもらう。	9 月 23 日～27 日 幕別町	研修生 26 名、引率者 4 名	学校体験（町内各中学校）、農業体験、日本文化体験、管内バス見学等をする。	

(豊かな人生を育む生涯学習の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○指導者・団体の育成					
生涯学習リーダーバンク	生涯学習において知識や技能を有する人材の発掘や指導者の育成・確保を図り、指導体制の維持、拡充に努める。	町内	全町民	教養、趣味、生活、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション分野	
○学習・活動機会の充実					
しらかば大学	変化する現代社会を正しく理解したり健康や趣味についての必要な知識や技能を身につけるとともに、グループ活動を通して豊かな人間関係を養い、生きがいある人生を創造する。	4月～3月 まなびや相川 町民会館 糠内コミセン 忠類コミセンほか	60歳以上の町民 クマゲラ校 79名 南幕別校 6名 ナウマン校 49名 計 134名	教養科目（講話、奉仕活動） 専門科目（毛筆、硬筆、陶芸、手芸、園芸、カラオケ、軽スポーツ、パークゴルフ、ゲートボール、ダンス、脳トレ） 視察研修、体育祭、大学祭	
幕別町コミュニティカレッジ	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に公開講座を開催する。	札内コミプラ他	町民	高齢者対象講座、若年層対象講座等	
生涯学習講座	住民ニーズに対応した生涯学習講座の開催。（百年記念ホールと教育委員会が連携を図り、生涯学習をより身近なものとするための、住民ニーズに対応した講座を開設し、町民の自発的な学習活動の支援を行う。）	4月～3月 百年記念ホール	40講座 程度	大人の社会見学、町民カレッジ、母の日・父の日向け講座、はじめての茶道裏千家、初心者ハワイアンフラ講座、令和に学ぶ万葉集の世界、夏休みチャレンジ講座、冬休み子ども講座まつり、リクエスト講座 他	指定管理
		忠類コミセン他	6講座程度	実施内容は地域住民の希望を取り入れながら6月中に決定	生涯学習係

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○施設の機能充実					
生涯学習施設の計画的な改修	百年記念ホールや町民会館など生涯学習施設等の機能充実を図ります。	町内		百年記念ホール改修事業 (予約管理システム改修)	
○図書館機能の充実					
地域情報の編集センター	住民参画による図書館事業を行うための人材育成を図るとともに、町民を主体とする「図書館協議会」などにより、図書館の機能強化に努めます。	幕別町図書館	町民ほか	・図書館を核にしたさまざまな地域情報の編集に取り組む。 ・図書館サポーター育成、中札内高等養護学校と連携したプレゼント用絵本バッグの製作 ・ARの機能を活用した情報発信 ・図書館協議会の開催	
読書の入口拡大、利用者サービスの向上	住民ニーズをとらえた特色のある蔵書や図書企画展示の充実に努め、個性や魅力のある図書館づくりを進めます。	幕別町図書館	図書館利用者 ホームページ利用者	・ホームページで多様な書籍の情報を参照できるツールを提供する。 ・図書館管理システムの更新により資料管理の向上を図り、利用者の興味を引く本棚を編集する。 ・図書特別展示、新刊情報などでの書籍情報を提供する。 ・他課及び町内企業等と連携した図書展示を開催し、読書機会の提供を図る。 ・「スワディ講座」の開催（各館1回） ・「まくバス de 映画会」の開催（毎月、コミバス無料乗車日に合わせて映画会を開催。 ・「さつバス de 映画会」の開催	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
				・「本を活用した健康に係る講座」の開催 ・東部4町図書館交流連携事業（健康講座）の実施	
子ども読書活動の促進	子育てや保健、福祉など様々な分野と連携した事業を展開し、図書館を核とした知の拠点づくりに取り組みます。	町内小中高等学校 乳幼児健診会場 幕別町図書館	町内小中高等学校 乳幼児健診対象者 町民ほか	・学校図書館のサポート ・おすすめ本をセットにした団体貸出セット、貸出セットの活用 ・マイファーストブックサポート事業 ・他課及び関係機関と連携し図書展示・貸出を実施することで、子どもの発達段階に応じた読書に親しむ機会の充実を図る。（子育て支援センター、発達支援センター、7・8カ月児・1.6歳児健診会場など） ・清陵高校と連携し、本を通して高校生と図書館利用者との交流ができるようなイベントの開催 ・こどもの読書週間行事および秋の読書週間行事の開催（本の帯のコンテストを開催） ・季節性のイベントを開催（トショフェス、夏休みイベント、ハロウィンイベント） ・ボランティアサークル等による読み聞かせ（おはなしガーデン・ババール・おはなしのたね）、紙芝居などの開催 ・障がいの有無に関わらず、誰もが読書に親しむことができる環境の整備。	

(青少年の健全育成の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○青少年の健全育成					
P T A研究大会	家庭教育に関する学習機会を充実し、 家庭内の教育力の向上を目指します。	札内コミプラ	P T A会員ほか 一般町民	家庭教育に関する様々な問題や課題に対す る講演を予定（幕別町P T A連合会、幕別 町児童生徒健全育成推進委員会との共催）。	
学び隊		夏休み 6日間 冬休み 6日間 (予定) 幕別小学校他	小学4～6年生	小学生が長期休業を有意義に過ごすための 居場所として開設。自主学習の環境を提供 し、宿題の完成や、自由研究等の支援、工 場見学などを、地域のボランティアの協力 により行う。	
ふるさと館ジュニ アスクール	自然体験やボランティア活動など多 様な経験を通し、豊かな人間性を育て ます。	4月～2月 11回 ふるさと館ほか	小学5・6年生 9名	さけ稚魚放流、野鳥観察、木工教室、砂金 堀り、化石発掘、ふるさと館まつり、和風 づくり、てんこく教室、そばづくり、書道 教室、百人一首を予定	
P T A連合会への 支援	幕別町内各P T Aの密接な連絡、連携 を図り、P T A活動の充実と発展を図 る。		P T A連合会	研修会、視察研修、教育懇談会等の開催	
児童生徒健全育成 推進委員会活動の 支援	青少年の健やかな成長を目的に活動 している「児童生徒健全育成推進委員 会」の活動を支援する。		児童生徒健全育成 推進委員会	健全育成の標語募集及び表彰、交通安全街 頭啓発、パンフレットの発行、善行賞の募 集及び表彰など。	
子ども会活動の支 援	幕別町子ども会の各支部との連絡、協 調を図り、支部の発展向上と少年少女 の健全育成に寄与する。		子ども会育成連絡 協議会	リーダー研修会やスポーツ大会等の開催	

(芸術・文化活動の振興)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○芸術・文化活動の支援と人材育成					
文化協会への支援	文化・芸術に関する学習の成果を発表・鑑賞する機会を提供する文化協会や町民芸術劇場などの団体を支援し、リーダーの育成とともに自主的な活動を促進します。	(町民芸術祭) 百年記念ホール 札内東コミセン 忠類コミセン他	文化協会加盟団体 一般町民	58団体が加入。まくべつ芸術祭を文化協会が主体となって実行委員会を組織し、企画・運営している。一般町民からも参加を募り開催。	
まくべつ町民芸術劇場への支援			まくべつ町民芸術劇場	家族で楽しめるメニューから、本格的な演目まで幅広く提案する。	
○芸術・文化事業の推進					
図書館ふらっとあ〜と	町出身の芸術家や芸術・文化を愛する町民の作品等を発表する機会を設けるなど、芸術・文化のさらなる振興発展を促進します。	幕別町図書館	町民	・図書館の空きスペースを地元の芸術家や文化人の作品展示スペースとして開放する。	
○芸術・文化鑑賞機会の拡充					
芸術・文化公演事業	子どもや初心者にも配慮した文化講座、教室を開催するとともに、町民が生涯を心豊かに過ごすため、優れた芸術・文化を体感できる鑑賞機会の提供に取り組みます。	百年記念ホール	町内、地域住民	まくべつ落語まつり、ザ・ニュース・ペーパー、デイビッド・マッシュューズカルテットジャズライブ、花咲く五月のコンサート等	指定管理
文化講演会及び生涯学習特別講演会の開催		百年記念ホール 大ホール 時期未定 忠類コミセン 時期未定	町民、地域住民	文化講演会 未定 幕別百年座 映画会「明日へ〜戦争は罪悪である」 生涯学習特別講演会 未定	指定管理

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
学校芸術鑑賞事業		11月19日～21日 5回公演 百年記念ホール	町内の全小中学生	古典芸能鑑賞 落語「爆笑！おもしろ名人寄席」	

(歴史的文化の保存・伝承)

○施設の充実					
幕別町ふるさと館 収蔵資料の把握	歴史的資料を適切に保存し、公開施設の整備・改修等、充実を図ります。			収蔵品の把握、未整理資料の調査研究	
○歴史的文化の保存・継承と活用					
糠内獅子舞保存会 などへの支援	本町の民俗文化財である「糠内獅子舞」や忠類地域の伝統芸能「忠類ナウマン太鼓」などを後世に伝えるため、保存活動をしている団体への支援を行う。		糠内獅子舞保存会、忠類ナウマン太鼓保存会など	文化財保存補助金（糠内獅子舞保存会、忠類ナウマン太鼓保存会）	
指定文化財の保存	長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた歴史上、学術上価値の高いものである文化財を適切に保存し、活用について検討する。			指定文化財保存活用（幕別町蝦夷文化考古館収蔵品・糠内獅子舞・札内N遺跡出土品・ヒカリゴケ・『どさんこ甚句』『どさんこ舟唄』）	
忠類ナウマン象記念館	ナウマンゾウの調査研究、ナウマンゾウや化石に親しみを持ってもらうための事業を実施する。			ナウマンゾウ足跡化石発掘調査、発掘調査報告会、かぼちゃプロジェクト、親子化石講座など	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
歴史の散歩道の活用	歴史的、文化的史実等を後世に伝えるために指定した「歴史の散歩道」を、地域の歴史と文化に触れあうことができる、あるいは子供たちが郷土の歴史と文化を学習できるように活用を進める。			歴史の散歩道の活用（パンフレット配置・ホームページ掲載）	
郷土文化研究員、郷土文化特別相談員の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考古館やふるさと館に保存・展示してある貴重な歴史的な収蔵物を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			- 郷土文化研究員の配置 - 郷土文化特別相談員の配置	
○アイヌ文化の保存振興と理解の促進					
アイヌ文化の伝承	アイヌ文化伝承のために、安東ウメ子氏のCD・DVD（ムックリ）や吉田菊太郎資料目録を多くの方に提供する。			- 郷土文化研究員の配置 - 郷土文化特別相談員の配置 - アイヌ文化の伝承	
アイヌの歴史の社会科副読本への掲載	アイヌ文化を多くの人に理解してもらうため、ふるさと館や蝦夷文化考古館でアイヌ文化の収蔵品の展示を行うとともに、社会科副読本に「アイヌの人たちの暮らし」を掲載し、小学3、4年生の郷土学習において活用する。			- アイヌ文化の展示 - 小学3、4年生社会科副読本への「アイヌの人たちの暮らし」掲載	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
アイヌ施策推進事業	アイヌの歴史・文化についての情報発信や学校教育との連携によるアイヌ文化の次世代への継承と、アイヌの人々が誇りを持って生活することができ、その誇りが尊重される社会の実現を目指し、様々な課題を解決するために積極的に事業を推進する。			・アイヌ文化拠点空間整備事業生活館棟建設工事 ・アイヌ文化振興事業の実施 (文化体験講座の実施、アイヌ語講座の実施、移動展示会の開催)	

(健康づくりとスポーツ活動の振興)

○スポーツ・レクリエーション活動の推進					
体力づくりの指導と健康講座	個々の運動能力に応じた体力づくり講座、各種講習会などの開催を通じて、あらゆる人がスポーツ・レクリエーションに親しめる機会の充実を図る。	4月～3月 トレセン・スポセン・忠類体育館	一般町民	健康講座の開催	
スポーツ・レクリエーション機会の提供		9月(予定)	一般町民	ウォークラリーまくべつの開催	
		1月(予定)	一般町民	スポーツ推進委員会主催によるスポーツ・レクリエーションの開催	
スポーツ講座開催等の情報提供	スポーツ教室や施設、大会案内など、スポーツ・レクリエーションに関する情報提供の充実を図る。	1月上旬(予定) 町営リンク	幼児(年中・年長)～小学2年生	初心者スケート教室(スケートの初歩的な乗り方を体験して氷に親しむとともに体力づくりを図る。)	
		1月上旬(予定) 忠類小スケートリンク	小学1～6年生	ジュニアスケート教室(スケートの技術を学び、冬季スポーツに親しむ機会をつくる。)	
		8月上旬(予定) 忠類町民プール	小学1～6年生	ちびっこ水泳教室(水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。)	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
		6月15日 幕別町民プール	幼児（年長）～小学生	ジュニア初心者水泳教室（水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。）	
		9月28日 幕別運動公園	小学生以上	まくべつマラソン大会	
		1月中旬（予定） 明野ヶ丘スキー場	小学生以上の初心者	初心者スキー教室（スキーを始める方を対象に基本操作を学ぶ。）	
		1月中旬（予定） 白銀台スキー場	幼児～小学3年生	ちびっこ・ジュニアスキー教室（スキーの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。）	
未来のオリンピック選手を育てる事業	町内の子どもたちに現役オリンピック選手と触れ合う機会を提供するなどスポーツを推進する事業を実施する。	随時	小中学生 イベント参加者	幕別町応援大使や第一線で活躍するアスリートが町内小中学校への訪問や、スポーツイベントを通じて、児童・生徒や、地域住民と交流することで、町内出身のアスリートやスポーツへの興味・関心を持ってもらう。	
スポーツ大会、スポーツ合宿の誘致	町出身のアスリートやスポーツ団体との連携により各種大会やイベント、合宿誘致などを通し、スポーツに対する意識を向上させるとともに、次世代のオリンピックアスリートの育成を進める。	8月4日～11日 幕別運動公園野球場	慶應義塾体育会野球部等	・慶應義塾体育会野球部の合宿誘致 ・地域交流活動（小中学生を対象とした野球教室、町民参加型の交流会）の開催 ・オープン戦の開催	
学校体育施設の活用	学校体育施設の開放による有効活用を進める。	通年	町内活動団体	学校体育施設（学校開放事業）の活用	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○指導者・組織の育成と支援					
総合型地域スポーツクラブへの支援、スポーツ関係団体への支援	幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団をはじめ、町民の自主的な運営による「総合型地域スポーツクラブ」の支援を図る。	通年	総合型地域スポーツクラブ、幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団	スポーツ団体支援に向けた情報の提供	
スポーツ指導者の養成等に関する情報の提供	スポーツ・レクリエーション指導者や団体に対して情報提供の充実に努め、指導者の養成を図る。	3月（予定）	部活動や少年団の指導者、保護者	スポーツを支えるための講演会の開催	
スポーツ推進委員との連携		通年	スポーツ推進委員	スポーツ推進委員会の開催や研修会の参加	
○社会体育施設の整備充実と有効活用					
社会体育施設の計画的な改修	社会体育施設の計画的な環境整備を進めるとともに、効率的かつ効果的な管理運営と機能充実を推進する。	通年		社会体育施設の計画的な改修	
学校体育施設の活用	学校体育施設の開放による有効活用を進める。	通年	町内活動団体	学校体育施設（学校開放事業）の活用	
○パークゴルフの振興					
パークゴルフ関係団体との連携	パークゴルフ発祥の地として、国内外へ情報発信に努めるとともに、日本パークゴルフ協会や様々な分野と連携しながら、一層の振興を図ります。	通年		パークゴルフ振興に向け、パークゴルフ団体との各種大会での連携	
クマゲラハウスの環境整備				クマゲラハウスの施設整備及びパークゴルフに関する情報提供等の充実	
パークゴルフ家族大会	パークゴルフ発祥の地として、一層の振興を図ります。	8月12日 開催地未定	一般町民	パークゴルフを通じた3世代交流の促進や若者を中心とした交流人口の増加	

8 その他

○令和6年度社会教育委員会関係研修会開催予定

・第44回北海道市町村社会教育委員長等研修会	7/11～12	札幌市
・第63回北海道社会教育研究大会網走大会	11/1～2 予定	網走管内
・十勝東部4町社会教育委員研修会	11月 予定	池田町
・第53回十勝管内社会教育委員研修会	未定（R5：12月）	芽室町
・第9回十勝管内社会教育委員入門研修会	未定（R5：2月）	芽室町
・第28回十勝管内社会教育委員長等研修会	未定（R5：3月）	芽室町

○次回の会議開催予定

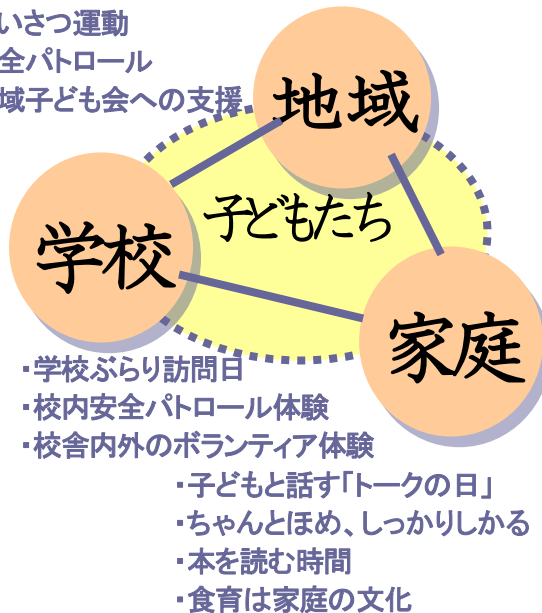
開催日	月	日（ ）	午前・午後	時
開催場所	教育委員会会議室			

毎月19日は まぐべつ教育の日

たとえばこんなこと

- ・子ほめ、子しかり運動
- ・あいさつ運動
- ・安全パトロール
- ・地域子ども会への支援

しっかり聞く・見る
いっぱい遊ぶ・話す
いっしょに読む・食べる



○幕別町教育の日憲章

わたくしたちは、自己を高め、明るく豊かな暮らしが営めるよう、毎月19日を幕別町教育の日と定め、ふれあい、響きあい、磨きあいながら、ともに伸びる教育をめざします。

- 1 あたたかい家庭をめざして
 - ・家族だんらんの機会をふやし、子どもの自主性と個性、やさしい心を育てます。
 - ・家族が協力して、子育てにあたります。
- 2 あかるい地域をめざして
 - ・子どもは地域の宝、まちの宝、あたたかく成長を見守ります。
 - ・子どものために、よりよい環境をつくれます。
- 3 たのしい学校をめざして
 - ・ゆとりある教育をめざし、豊かな心をはぐくみます。
 - ・来て・見て・知って、みんなで学校づくりにつとめます。

子どもをまん中に
家庭・地域・学校が一つに

幕別町教育委員会

○令和6年度 幕別町社会教育委員名簿

番号	氏 名	郵便番号	住 所	備 考	
1	もり ひろよし 森 浩嘉			(1)学校教育関係者	
2	こじま まさひろ 小島 政裕			(1)学校教育関係者	
3	こんどう やすこ 近藤 泰子			(2)社会教育関係者	
4	たかみち あきお 高道 昭夫			(2)社会教育関係者	
5	みやもと あきら 宮本 彰			(2)社会教育関係者	
6	しづかわ たくみ 市川 徹			(2)社会教育関係者	新任
7	はらだ けいじ 原田 啓二			(2)社会教育関係者	
8	にしやま なおき 西山 直樹			(2)社会教育関係者	新任
9	いけだ あきこ 池田 明子			(3)学識経験者	
10	ふししま ともひろ 福島 智大			(3)学識経験者	新任
11	しんぼ みやこ 新保 都			(3)学識経験者	
12	まつだ てつひろ 松田 哲博			(3)学識経験者	
13	にしだ としゆき 西田 利幸			(3)学識経験者	新任
14	とり け じょうしょう 鳥毛 浄 生			(3)学識経験者	
15	いはら みきえ 井原 みきえ			(3)学識経験者	

任期：令和8年5月29日まで

教育委員会職員一覧（社会教育関係）

教育長 笹原 敏文

教育部長 白坂 博司

【生涯学習課】	石田 晋一	（生涯学習課長）
	松田 貴尚	（社会教育係長）
	有田 泰浩	（社会教育係）
	阪口 諒	（社会教育係・学芸員）
	瀧川 奈々	（社会教育係）
	小林 鈴菜	（生涯学習推進員：会計年度任用職員）
	吉田 享平	（社会体育係長）
	松浦 佑司	（社会体育係）
	添田 雄二	（教育部主幹・学芸員）
	土井 秀樹	（生涯学習係長）
	林 隆則	（生涯学習係：再任用）
	菅原 健一	（生涯学習推進員：会計年度任用職員）
【図書館】	岩岡 夢貴	（館長）
	森 考由	（図書係長）
	清水あずさ	（図書係）
	西川 美羽	（図書係・司書）
	民安 園美	（札内分館図書係長・司書）
	佐藤 里香	（札内分館図書係・司書）
	土井 秀樹	（忠類分館図書係長）
	福田 真希	（忠類分館図書係・司書）